



平成29年10月31日

新宿区立江戸川小学校

No. 630

運動の楽しさを実感し、進んで運動に取り組む江戸川小の子どもたち

本校では、「よく考えやりぬく子」、「明るくじょうぶな子」、「仲よく助けあう子」の3つを教育目標に掲げ、日々の教育活動を通して「知・徳・体」をバランスよく育てていますが、その中でもここ数年は特に「体」に焦点を当て、『運動の楽しさを実感し、進んで運動に取り組む子どもたち』を育てています。

体育科では、「生涯にわたって運動に親しみ、健康を保持増進し、一人一人に応じた体力の向上を図りながら、豊かなスポーツライフを実現させること」を目指しています。特に、小学校では、その基礎となる資質や能力を身に付けていくことができるよう、発達の段階に応じて指導する内容を明らかにして、幼→小、小→中の各学校段階の接続を踏まえた体系化を図っています。

これらの目標の達成を目指し、本校では平成23年度から10年間、東京都「1日60分運動・スポーツ」小学校総合運動部活動実践モデル校の指定を受け、外部講師の協力も得ながら週3日、卓球・サッカー・バドミントンの放課後部活動を行っています。現在も4～6年生が、毎回いい汗を流しながら元気よく楽しく部活動を行っています。

また、平成26年度からは「地域協働学校」の指定を受け、運動支援部ボランティアの方々やおやじの会の協力も得ながら「早朝運動(朝ギネス)」に取り組んでいます。月・水の早朝には、校庭中に元気な子どもたちの声が響き渡り、回数や時間を競い合いながら楽しく運動に取り組む子が増えてきています。また、始業前に体を動かしてから1時間目の授業に臨むので、授業への集中力も高まっているようです。

このような特色ある教育活動の取り組みの成果もあり、本校では多くの子どもたちの運動に対する興味や関心、体力の向上が図られてきていますが、その一方で、まだ運動に消極的な子もいます。それらの子には、運動経験の不足や偏りから多様な運動感覚が身に付いていなかったり、体力不足であったりする現状も見られます。そこで、27年度から校内研究教科を「体育科」とし、週3時間ある体育授業において、どの子にも運動の楽しさを味わわせ、できるようになった喜びを実感させるような研究を行っています。27年度は「ゲーム、ボール運動」、28年度は「器械運動」、29年度は「陸上運動」を通して、教員一人一人の指導力の向上を図りながら、運動の楽しさを実感し、進んで運動に取り組むことのできる子を育てているところです。

これらの取り組みに加え、これから寒くなっていく時期に合わせて、大なわや短なわ、マラソントライムなどの体育的活動も計画しています。天気の良い日には、進んで外へ出て、いろいろな運動(遊び)に取り組んでほしいと思います。ご家庭でも、週末に親子で運動に親しんだり、お子さんの運動への取組を励ましたりしていただけると、なお一層子どもたちの体力や運動意欲が高まるのではないかと思います。どうぞご協力をお願いいたします。

11月の生活目標

手をきれいにあらおう

音楽室から

毎月1回の音楽朝会では全校で合唱や発表を楽しんでいます。9月は井上陽水の「少年時代」を歌い、10月の朝会では、6年生が音楽の時間に学習した「オールウェイズ三丁目の夕日」を全校の前で発表しました。

また、今度の学芸会では全校で「COSMOS」という合唱を発表するために練習をしています。ソプラノとアルトに分かれてきれいなハーモニーを体育館いっぱいに響かせようとまずは声作り(発声練習)から練習してきました。本番では校長先生の指揮に合わせて、みんなの心を一つにして歌いたいと思います。

学芸会へようこそ

11月17日（金）・18日（土）に、学芸会を実施します。隔年で行う行事なので、1・2年生にとっては初めての、5・6年生にとっては最後の学芸会になります。

今年も代表委員会が学芸会のテーマを全校に募集し、「心一つに 感動があふれ 笑顔の花咲く舞台へ Let's Go!」のスローガンのもと、自分の持ち味を生かし、伸び伸びとした演技を披露することができるよう、一人一人が全力で練習に取り組みます。

学芸会の取り組みを通して、子供たちが互いに努力を認めながら、協力して美しいもの、より良いものをつくり出し、自分や友達の良さを見付けられるようにしていきます。そして、学芸会が終わったときに、全力を尽くした喜びを味わえるよう指導していきます。

学年の劇、吹奏楽、全員合唱など、江戸川小学校ならではの学芸会にご期待ください。当日は、大勢の保護者、地域の方々にご来場いただき、スポットライトに浮かぶ晴れやかな子供たちの姿をご覧くださいませようよろしくお願いいたします。